

2016年7月21日

社会環境学講座・基礎人間科学講座 各教室各位

『年報人間科学』編集委員

村上靖彦 山中浩司

『年報人間科学』第38号 投稿規定・執筆要領

『年報人間科学』第38号への投稿を希望される方は、下記の要領にしたがって原稿を提出してください。

1. 投稿原稿の種類は、「論文」、「研究ノート」、「書評」とします。論文については、主査・副査の2名による査読を行います。「研究ノート」、「書評」については、査読は行いませんが、必ず指導教員の指導を受けたうえで投稿してください。
2. いずれの種類の記事に関しても、事前の執筆申込み手続きは必要ありません。原稿および原稿提出票の提出をもって申込みとします。
3. 「論文」を投稿する大学院生は、10月3日（月）までに原稿3部を社会系事務室に提出してください。査読結果は10月24日（月）までにお知らせします。査読結果によっては、面談によって修正等の指示を行うことがありますので、この期間は面談に応じられるようにしておいてください。修正等の指示があった場合は、再度、修正した原稿を主査へ提出してチェックを受けたうえで、11月25日（金）までに完成稿を社会系事務室へ提出してください。なお、この時点で、査読者との協議のうえで、投稿原稿を研究ノートに変更することも可とします。
4. 「研究ノート」、「書評」を投稿する大学院生は、10月3日（月）までに指導教員へ連絡し、指導を受けてください。その後、必要な修正等を行い、指導教員のチェックを受けたうえで、11月25日（金）までに完成稿と「原稿提出票（完成稿用）」を社会系事務室へ提出してください。なお、10月3日（月）には、原稿の提出は必要ありませんが、「原稿提出票（10月用）」は社会系事務室へ提出して下さい。
5. 原稿、完成稿ともに提出締め切りは厳守してください。締め切りを過ぎてから投稿された場合は、一切受理しません。
6. 原稿の分量は、「論文」、「研究ノート」は20,000字以内、「書評」は6,000字以内とします。なお、英語で投稿する場合は、論文と研究ノートは8000ワード以内、ただし英語で執筆の場合は指導教員の承諾を得ることとする。書評の英語投稿の場合は、2400ワード以内とする。
ワープロで作成する場合は、A4用紙に1頁30字×23行の書式で横書き印刷をして、提出してください。原稿はプリントアウトのみの提出でかまいませんが、完成稿はプリントアウトとともに、

原稿のワープロフォーマット（Word 等）のファイルとテキストファイル両方を樋口（marie-higuchi@hus.osaka-u.ac.jp）にまでメールでお送りください。

7. 論文、研究ノートの新稿提出の際には、次のものを添えてください。
 - ・ 日本語タイトル、氏名、日本語要旨（和文 600 字）、日本語キーワード 5 つ
 - ・ 英語タイトル、ローマ字表記の氏名、英語要旨（300 語以内）、英語キーワード 5 つ
8. 氏名・所属講座・連絡先等を明記した「原稿提出票」を原稿提出時（10 月 3 日（月）まで）と完成稿提出時（11 月 25 日（金）に社会系事務室にまで提出して下さい。「原稿提出票」のテンプレートは、社会環境学ウェブサイト（<http://socio.hus.osaka-u.ac.jp/>）からダウンロードできます（pdf ファイルのフォームに直接入力してプリントアウトできるようになっています）。「原稿提出票」には、10 月用と完成稿用がありますので、まちがえないように注意してください。
9. 完成稿の提出にあたっては、上記の「原稿提出票」（完成稿用）の所定欄に、指導教員の署名・捺印が必要です。署名・捺印がない場合は受理しません。
10. 注、引用文献、参考文献は本文末尾に一括して掲げてください（ただし、必要に応じて本文中に割注を入れても構いません）。注番号は当該語句、またはその文章の末尾にアラビア数字で示し、括弧をつけてください。詳細は『年報』のバックナンバーをご参照ください。
11. 図表を用いる場合は、別紙 1 枚に 1 点ずつ描き、表示位置を本文の欄外に指示してください。
12. 校正は誤字・脱字の訂正に限られています。内容にわたる修正はできません。
13. 正誤表を別刷り添付することはしません。
14. 掲載原稿は大阪大学リポジトリ OUKA にて公開する予定です。
URL は <http://ir.library.osaka-u.ac.jp/portal/journal.html>
15. 冊子体の『年報』および執筆者用の抜き刷りは作成しませんので、あらかじめご了承ください
16. 応募資格は、社会学・人間学系所属の教員、大学院生、**在籍実績のある者**、特任研究員、招聘研究員、外国人招聘研究員、学振 PD などで、受け入れ教員が認めた者。
17. 論文についてはファースト・オーサーでは 1 本のみ応募可。それ以外を含めて合計 2 本まで。

以上

原稿の提出・問い合わせは
樋口麻里（社会環境学講座 助教）まで
marie-higuchi@hus.osaka-u.ac.jp